

2022～2023年度 小倉中央ロータリークラブ週報



第1304回 本日の例会 6月19日(月)

本日の卓話 クラブ協議会 「下半期活動報告」

例会日 月曜日 12:30～13:30
 例会場 リーガロイヤルホテル小倉
 事務所 小倉北区堺町1-2-16-3F
 TEL 093-531-4015
 FAX 093-531-1022

会長の時間 (6月12日 1303回 例会記録) 林田会長

出席報告 6月12日

遊友会について

6月4日(日)遊友会に行ってきました。この遊友会というのは、30年前に私の兄、林平作(九州菊の当主)と私の主人、林田正義が自分たちで米を作って、その米で酒を作って周りのお百姓さんの作った野菜などで地産地消の旨いものを食おうやと意気投合したのが始まりでした。地産地消、食育、そして、遊び、更には、ツアリズムまで視野に入れたものでしたが、直子はその意思を次いで突き進んでいるようです。先ず田植えをし、次に稲刈りをし、最後に新酒の会をしようということになりました。その田植えを、コロナ後で初めてやりました。総勢73名、そのうち子供が27人、フランス人が3人、一斉に田圃に入りました。

大人の人は、田圃に初めに入るとき、田圃のぬるぬるぬかるんだ中に「初めての感触だ」と言いながら入っていききました。初めは並んで稲の苗を植えていましたが、子供はそのうちカエルを追いかける子、しりもちをつく子、泥水の中でほふく前進する子と嬉々として遊び回る始末です。

前々日まで台風2号がウロウロしていたので、今川の水が増水していないか心配していましたが、思いのほか穏やかで安心しました。

娘の直子がバーベキュー台は3台で足りるだろうか？73人分の肉はどれだけ準備すればいいだろうか？おにぎりは何個用意すればいいか？と心配していましたが、何とか皆さんに行き渡ったみたいで、皆さんが喜んでくれたようです。

都心では、田植え体験で、お子さんには田植え一房、一回のみというのを聞きました。ここでは十分にお子さんは楽しみ、飽きたお子さんは、かえるを追いかけて、泥んこの中をほふく前進するお子さんもいたほどです。

シャボン玉をしたり、ガチャガチャでおもちゃを貰ったり、子供たちは剣道場の中にブルーシートをしいて、結構楽しそうに飛び回っていました。

バーベキューが終わった後は潮干狩りです。丁度大潮でしたので長井の浜に出かけました。昔子供の頃によく行ったところですが、防潮堤ができたりで昔とは雰囲気は違っていました。マテ貝掘りをしたんですが、昔と比べたら貝が細いなど思いました。次は、稲刈りですがカマを持って遊びだすと、子供たちは怪我の心配が絶えなくなりますので止めることにしました。次の会は、新酒の会にしようと思ふとみなと約束しました。新酒の会は2月の終わりか3月です。昔は餅つきをしてましたが(今は餅つきは止めています)、元林田酒店の社員だった梶原とバンドマンの演奏を楽しんで、ついたもちがあんこ餅も含めて皆さんに配って、一日中楽しみました。コロナ以前と比べると時間は少し短縮しましたが大いに楽しみました。子供たちは前の広場のブランコや鉄棒で大はしゃぎ、また土筆をとったりした子もいました。

羽地さん、浅海さん、野口さん、長門さん、渡辺さんも来てくれました。また、その一週間前には九州菊の蔵開き祭りです。今年はコロナ前よりは少なく2500人位でしたが、そのイベントも結構楽しめます。このイベントには戸畑ロータリーの藤本さんにも毎回おいでいただいております。またこの間には北垣さんにも来ていただいたようです。皆さんも、次回は是非おいでください。たまには田舎の雰囲気を味わうのもいいですよ。

在籍会員数	44名
義務出席者	41名
ゲスト	1名
ビジター	0名
本日出席数	33名
本日出席率	80.48%
前々回修正出席率	90.90%

次回の例会は、6月26日(月)

年度末夜間例会 です。

時間 18:30～

場所 リーガロイヤルホテル小倉

6月のお誕生日

11日 鎌水 裕介 会員
 16日 池浦 泰徳 会員
 24日 上田 泰博 会員

今月の主な予定

5日(月) 定例理事会
 9日(金) 地区広報・公共イメージ
 向上委員会
 12日(月) 次年度理事会
 14日(水) 二水会
 24日(土) I A 校内例会

幹事報告

古川幹事

- ・次週 6 月 19 日(月)は、クラブ協議会です。各委員長の皆さんは、一人 3 分以内で報告をお願いします。
- ・家庭集会の開催、ありがとうございました。全グループが終わり、本日、報告書を配布しています。発表の時間が取れずに申し訳ありません。

卓話の時間

「社会奉仕活動について」

第 2700 地区社会奉仕委員会 熊手幹彦委員長



1. 社会奉仕とは

地域に住む人々の生活環境を向上させるために思いやりや援助を行う奉仕活動のことで、ロータリーの奉仕は個人もクラブも客観的な行動に表さなければなら

ない。「集団的な奉仕活動」と「継続性」が求められる。

2. 社会奉仕活動の実施

- ・ 地元内のそれぞれの地域の状況を調査、分析し、地域社会のニーズを確認する。
- ・ 地域社会のニーズを見出すために、個人的・職業上の立場を生かして、この調査、分析を捕捉し、ロータリアンとして援助できるかどうか個々のクラブ会員に奨め、理事会で承認。
- ・ 他の地域団体と方針などが一致していたら、合同で会合を開き、意見交換をする、連携して活動する。
- ・ ロータリー財団地区補助金を有効に活用する。

3. 社会奉仕活動を通じたクラブ活性化

(1) 会員基盤向上

地区やグループおよびクラブでの社会奉仕活動を集団ですることによって会員間の親睦を深める。

(2) ロータリーの認知度向上

社会奉仕活動をメディアなどで広報することによって、ロータリーの認知度を向上させ会員増強の一助とする。

<ロータリー 7つの重点分野>

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| ①平和の促進
(平和と公正) | ②疾病との戦い
(健康と福祉) |
| ③きれいな水の提供
(安全な水) | ④母子の健康
(健康と福祉) |
| ⑤教育支援
(教育) | ⑥地域経済の発展
(経済成長) |
| ⑦環境の保全
(気候変動・海陸の豊かさ) | |

各クラブの社会奉仕委員会は

- ・ 地元内のそれぞれの地域の状況を調査・分析し、地域社会のニーズを確認し、7つの重点分野、SDGsをもとに企画を考える。
- ・ 地域社会のニーズを見出すために、個人的・職業上の立場を生かして、この調査、分析を捕捉し、ロータリアンとして援助できるかどうか個々のクラブ会員に奨め、理事会で承認。
- ・ 他の地域団体と方針などが一致していたら、合同で会合を開き、意見交換し、連携して奉仕活動を実施する。
- ・ 企画に対してロータリー財団に補助金を申請

次年度は、ロータリー財団補助金以外に、環境保全活動に限定し、地区より「豊かな自然プロジェクト補助金」として新たに各クラブに 10 万円を限度として、補助金を支援いたします。

申請期限は 9 月末まで 10 クラブ限度です。

次年度の事業に是非、役立てて頂きたいと思います。

ご応募をお待ちしています。

ニコニコ献金報告

累計 648,900円

熊手幹彦様—卓話謝礼より

林田・古川・野口会員—熊手委員長、本日は快く卓話をお引き受け頂きありがとうございます。宜しくお願い致します。

次年度も地区社会奉仕委員会で足手まといにならないよう頑張ります。(野口)

河野会員—狩野さん、網田さん昨日はありがとうございました。2700地区の皆さん、北九州の街を楽しく 15 キロを走ることが出来ました。また、一緒に走りましょう。

原田会員—森本さん、先日はご迷惑をお掛けしました。無事にすみましたのでありがとうございました。

羽地会員—先週の家庭集会で石崎君が参加しました。今度からは例会に前のように来てもらうようお願いしました。

石崎会員—久しぶりに家庭集会に出席し、楽しかったです。皆さんからお誘いを受け、ありがとうございました。

白石グループ—家庭集会でお釣りが出ましたのでニコニコします。

(白石 羽地 巫部 野村 友田 石崎 長戸)

野村会員—熊手委員長、本日はよろしくお祈ります。

合計 22,450円

祝誕生日祝い— 鏝水裕介会員

